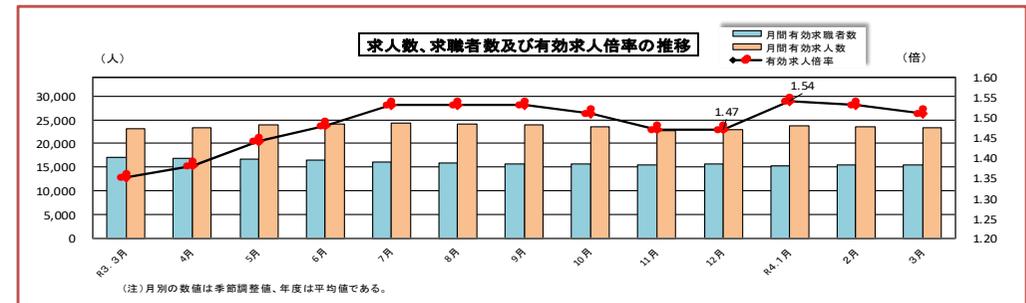


労働者等のキャリア形成・転換に向けた環境づくりについて

現状・課題

○今般の感染症拡大の大きな影響を受けている飲食業及び宿泊業等で、離職者の増加が懸念される中、県内の有効求人倍率は、コロナ禍でも高水準で推移し、建設や運輸関連を中心として人手不足が続いており、離職者の再就職や在職者のキャリア転換を後押し、人材不足分野への労働移動を進めていく必要がある。

○令和3年10月に、今後5年間の職業能力開発の方向性を示す「第11次秋田県職業能力開発計画」を策定し、当該計画のもと、技能教育の拠点である技術専門校において、社会経済情勢の変化や様々なニーズを踏まえた学卒者・離職者・在職者に対する職業訓練を充実させるとともに、労働者が生涯を通じて学び続けるための環境整備を行っていく必要がある。



第11次秋田県職業能力開発計画(R3~R7)

方向性

- 1 秋田の産業を支える人材の育成 【普通課程訓練等】
- 2 生涯にわたるキャリア形成の支援 【在職者訓練等】
- 3 多様な職業訓練による就業・転職支援 【離職者訓練等】
- 4 技能の向上・継承と普及・振興 【技能検定及び表彰制度等】

今後の方向性

キャリア転換や学び直しに向けた環境づくり

技術専門校を核とした職業訓練の充実

- ハローワーク等からのニーズの把握と分析による訓練コースの見直しなど、個々の特性やニーズに応じた多様な職業訓練の実施
- デジタル化やカーボンニュートラル、EV化などの成長分野のほか、建設などの人材不足業種への就業に対応した職業訓練の提供
- リモートやeラーニングなどICT活用による訓練の提供など受講しやすい環境の整備



在職者の学び直し機会の促進

- 企業と連携したオーダーメイド型訓練をはじめとした在職者向け訓練の拡充による、企業等のニーズを踏まえた学び直しの促進
- 管理職向けマネジメント講座の実施など、在職者の経験年数や役職に応じた学びの場の提供
- 大学等と連携した学び直し機会の提供の検討



キャリア転換に向けた情報発信の強化

- キャリア転換や職業訓練を身近に感じてもらおうPR動画の配信
- テレビCM、新聞広告、SNS等による情報発信
- リーフレットの設置やポスター掲示による周知 など

